

令和1年 / 2019

No.33
野口遵顕彰会

野口 遵

顕彰会だより



ご あ い さ つ

野口遵顕彰会

会長 清 本 英 男

初夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は野口遵顕彰会に対しましてご高配・ご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、元号が新たに「令和」となりましたが、「平成」の18年間各事業を円滑に推進することができました。これもひとえに賛助会員の皆さま、そして関係各位、役員の方々の皆さまのご支援とご協力の賜と厚くお礼を申し上げます。

さて、設立時（平成13年）から実施してきました『ジュニア科学者の翼』はこれまでの派遣中学生が延べ209名となりました。中学生の多感な時期に「科学技術の進歩とそのすばらしさ」、「社会の発展に科学技術が必要なこと」を体験し、同じ年代で違う学校の生徒同士が友達になって価値観を共有できたことなど多くの成果を上げています。当顕彰会の誇れる事業となりました。

また、『野口賞』授与事業では18年間に83件の応募があり、『野口賞』（賞金100万円）が2件、「奨励賞」（賞金50万円と30万円）16件に授賞しています。今後も多くの皆さんの受賞を期待したいと思います。

その他の事業も計画どおりに実施することができました。新たな事業「キャリア教育」の具体的な取組は今年度からです。成果が得られるようにしっかり進めていきます。

野口遵顕彰会は来年には20周年を迎えます。これからも活動の一層の充実に努めていきたいと思っております。皆様の変わらぬご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

令和1年6月

副読本マンガ版の配付事業および縮刷版印刷

《「のべおか新興の母 野口 遵」》



平成27年から配付している小学校副読本「のべおか新興の母野口遵」（マンガ版）を、今年度も延岡市内の小学校28校の4年生全員に配付します（今回で5回目）。

これは、延岡市教育委員会が3・4年生に配付している副読本「わたしたちの郷土延岡市」の中に、“延岡にかかわる偉人”の一人として野口遵翁が取り上げられています。小学生の皆さんが学習する際に、野口遵翁をよく理解できて学習効果に役立つようにとの思いを込めて配付するものです。

野口遵翁の科学者として、また、世界的な事業者としての業績や延岡市の発展に多大な功績を残したことなどを、多くの小学生の皆さんにしっかり読んでもらって理解してもらえればと思います。

<事業費 20万円>

青少年科学技術派遣研修事業

《第19回『ジュニア科学者の翼』》

毎年夏休み期間中に3泊4日の日程で、中学生2年生12名を関東地区にある科学館、研究所に派遣していますが、今年も7月23日（火）から7月26日（金）に東芝未来科学館、野口研究所、科学技術館および日本科学未来館、そして今回から新たに秋山仁の数学体験館に派遣して研修します。

これは、21世紀の新しい産業社会の担い手となる中学生の皆さんに科学技術への関心を高めてもらい、将来活躍する人材への成長を期待して派遣しています。当顕彰会が誇れる事業です。今回で19回目となりました。

派遣生徒は、県北の中学校（25校）からの推薦を得て6月中頃までに12名を選考・決定します。「結団式」の後事前研修（2日間）を行って派遣し、帰延後は事後研修（2日間）と「報告会」を行います。そして、派遣研修生の中から優秀な者1名を選考して、野口研究所から「学修奨励金」が高校入学時から3年間、毎年10万円が授与されます。



<事業費 160万円>

第19回『野口賞』授与事業



宮崎県内を拠点に独自の事業拡大、研究開発、技術開発を行い、顕著な業績を上げた企業や個人を募集・選考して賞状と賞金を授与していますが、本年度も広く募集します。そして、厳正な審査を行って『野口賞』には賞金100万円、惜しくも『野口賞』には該当しないが優秀なものに、学術部門と産業部門それぞれに「奨励賞」（賞金50万円）を授与します。

これまでに『野口賞』（賞金100万円）を2名の方々が、また、「奨励賞」を16グループ（企業または団体）の皆さんが受賞しています。「奨励金」を受賞された皆さんは『野口賞』（賞金100万円）に再応募することもできます。多くの皆さんのご応募を期待しています。

<事業費 170万円>

◆応募案内	6月中旬
◆応募締切	7月末
◆授賞者の決定・発表	10月
◆授賞式	11月中旬

第5回「野口遵翁生誕祭」



今年も野口遵翁の生誕の日である7月26日（金）に、当野口遵顕彰会が主催して行います（共催延岡市）。

今回は、野口記念館が新しく生まれ変わるため使用できないので、旭化成向陽クラブとその隣にあります野口遵翁の銅像前に会場を移して開催します。

<事業費 3万円>

『ジュニア科学スクール』事業

平成24年から延岡市内の小学校高学年（5・6年生）を対象に、「科学に関心をもって学習する機会」として各学校を訪問して実施しています。ペットボトルを使って風力発電機をつくり、そのしくみ等を学習します。

昨年は7校で約400名の6年生の皆さんが参加しましたが好評でした。今年も多くの小学校の申込みを期待し15回程度計画したいと考えています。



<事業費 35万円>

『キャリア教育』への取組み



延岡市内のすべての小中高校（52校）を対象に、「働く苦勞と喜びを知ってもらおう」とともに地元企業の魅力を伝え、若者の地元就職率を上げることを目的として設立された「延岡市キャリア教育支援センター」が活動していますが、この活動に協力して積極的に取り組みます。

同支援センターと連携し協議の上事業を実施するとともに、同支援センターのデータベース構築を支援します。また、当野口遵顕彰会独自の事業を企画実施します。

具体的には下記の通りです。

1. 『フロンティアスピリット講座』（キャリア教育支援センターとの連帯事業）

<目的>

延岡地区の企業の若手技術者・事務職を講師として、先進的なテーマの概要、挑戦していること、仕事にかける思いや夢、失敗談とそれをどう乗り越えたかの話などを生徒たちに語ってもらう。

<対象>

延岡高校、延岡星雲高校の2年生を対象に、それぞれの学校で実施する。

<内容>

講師は1回5～6名（1クラス各1名が担当）とし、両校で各1名実施する。講話の時間は40分+質疑応答10分を原則とする。
そして、逐次増やしていく。

2. 『頑張る地元企業に学ぶ！！』

<目的>

将来、家業を引き継ぐ生徒や会社の起業を志す中学生を対象に、野口遵顕彰会役員の子会社を訪問して、その会社が頑張っている姿、そして経営者として必要な知識・経験や会社経営の魅力などを学習する。

<内容>

対象は中学校2年生とし、学校が休みの土曜日の9時～15時（予定）、1回5名程度の参加とし、経営者から直接話を聴いて学習する。
社長の仕事と責任、必要とする知識、経験、心構えなどや、働く苦勞と喜び、やりがい、求められる従業員像など

3. 『キャリア教育支援センター』実施事業のデータベース構築を支援

<目的>

延岡市キャリア教育支援センターでは「よのなか先生」のデータ、「よのなか教室」実施計画・実績を、データベースを構築し各学校等で活用することを計画している。野口遵顕彰会もこのシステムに加わり活用できるよう、そのシステム構築費用を支援する。

<内 容>

「よのなか先生」のデータ、「よのなか教室」の実施計画・実績の入力、管理。キャリア教育支援センター、各学校、野口遵顕彰会等で実施した事業の実績をキャリア教育支援センターが一元管理し、そのデータを関係先で共有して積極的に活用する。

4. 事業費

①『フロンティアスピリット講座』	10万円
②『頑張る地元企業に学ぶ！！』	5万円
③実施事業のデータベース構築支援	20万円
(計)	35万円



ホームページの更新について(お知らせ)

このたび、ホームページのアドレスを一部変更しました。事業の実施状況や「のべおか新興の母 野口遵」縮刷版の内容も掲載しています。

どうぞアクセスしてみてください。

<ホームページアドレス>

[http:// ability-gate.heteml.jp/noguti-h-a/](http://ability-gate.heteml.jp/noguti-h-a/)

ご意見・ご提案について(お願い)

野口顕彰会活動や取組み事業に対する忌憚のないご意見・ご提案をお聞かせください。事業計画や活動に生かしていきたいと思えます。下記事務局までお電話、あるいはFAXにてお気軽にお寄せください。よろしくお願いいたします。



「賛助会員」募集について(お願い)

野口顕彰会では「賛助会員」を常時募集しています。当顕彰会の趣旨・目的にご賛同下さる皆様のご入会とご紹介をよろしくお願いいたします。

賛助会費は、

(法人) 1口 1万円/年間 ; (個人) 1口 1,000円/年間

※1口以上何口でも結構です。

ご入会を希望される方がいらっしゃいましたら、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

●連絡先

野口 遵 顕彰会 事務局

〒882-0824

宮崎県延岡市中央通り3-5-1 (延岡商工会議所内)

TEL (0982) 33-6666

FAX (0982) 33-6682

